

	の活用・調整・開発等の実技指導を行う。 社会的排除事例
第 2 回	退院支援
第 3 回	地域移行
第 4 回	地域生活継続
第 5 回	ピアサポート
第 6 回	地域における精神保健（自殺）事例
第 7 回	ひきこもり事例
第 8 回	児童虐待事例
第 9 回	薬物・アルコール依存事例
第 10 回	教育、就労（雇用）事例
第 11 回	貧困、低所得、ホームレス事例
第 12 回	精神科リハビリテーションについて精神保健福祉援助実習 2 後
第 13 回	ソーシャルワーク実習における学生の個別的体験の一般化を図るため、グループ討議 1
第 14 回	ソーシャルワーク実習における学生の個別的体験の一般化を図るため、グループ討議 2
第 15 回	ソーシャルワーク実習における学生の個別的体験の一般化を図るため、グループ討議 3 およびまとめ
テキスト	未定（講義内でお知らせします）
参考図書・ 教材／データ ベース・ 雑誌等の紹介	「我が国の精神保健福祉」厚労省障害保健福祉部精神・障害保健課監修最新版
課題に対する フィード バックの方法	授業貢献度 プレゼンテーションにて評価します。 その他については、具体的な実践場面を想定した実技指導（ロールプレイ等）やグループワークの内容、積極性や参加意欲も併せて評価します。
学生へのメ ッセージ・ コメント	精神保健福祉に関するすべての講義、実習、実習指導、演習の内容を、今一度確認して臨んでください。 3 年次の「ソーシャルワーク実習 A」、4 年次の「ソーシャルワーク実習 B」を履修する学生のみが履修できます。 実習に向けて各自で、自主学習をすすめてください。